

# JIS

## 自転車用空気ポンプ

JIS D 9455 : 2008

(JBPI/JSA)

平成 20 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 消費生活技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	小 川 昭二郎	お茶の水女子大学名誉教授
(委員)	赤 松 幹 之	独立行政法人産業技術総合研究所
	秋 庭 悦 子	社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
	大 熊 志津江	文化女子大学
	長 見 萬里野	財団法人日本消費者協会
	加 藤 さゆり	全国地域婦人団体連絡協議会
	加 藤 隆 三	社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	蔵 本 一 也	社団法人消費者関連専門家会議
	小 熊 誠 次	社団法人日本オフィス家具協会
	三 枝 繁 雄	財団法人製品安全協会
	櫻 橋 晴 雄	社団法人日本ガス石油機器工業会
	佐 野 真理子	主婦連合会
	鈴 木 一 重	社団法人繊維評価技術協議会
	沼 尻 禎 二	財団法人家電製品協会
	長谷川 政 章	株式会社西友
	星 川 安 之	財団法人共用品推進機構
	村 田 政 光	財団法人日本文化用品安全試験所
	矢 野 友三郎	独立行政法人製品評価技術基盤機構
(専門委員)	村 井 陸	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 36.1.1 改正：平成 20.3.20

官 報 公 示：平成 20.3.21

原 案 作 成 者：財団法人自転車産業振興協会

(〒590-0948 大阪府堺市堺区戒之町西 1 丁 3-3 TEL 072-238-8731)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：消費生活技術専門委員会 (委員長 小川 昭二郎)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット環境生活標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 種類	2
5 形状及び寸法	2
6 性能	5
6.1 強度	5
6.2 耐落下衝撃性	6
6.3 耐圧性	6
6.4 安全弁及び圧力調整弁の作動圧力	6
6.5 安定性	6
6.6 耐久性	6
7 構造	7
8 外観	8
9 表面処理	8
10 材料	8
11 試験方法	9
11.1 試験場所	9
11.2 操作部の強度	9
11.3 耐落下衝撃性	13
11.4 耐圧性	14
11.5 安全弁及び圧力調整弁の作動圧力	14
11.6 安定性（傾斜荷重試験）	15
11.7 耐久性	16
12 検査	16
13 製品の呼び方	17
14 表示	17
14.1 製品の表示	17
14.2 包装の表示	17
15 取扱説明書	17
解 説	19

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、財団法人自転車産業振興協会(JBPI)及び財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS D 9455:1995** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に係る確認について、責任はもたない。

## 自転車用空気ポンプ

## Air pumps for bicycles

## 1 適用範囲

この規格は、JIS D 9111 に規定する自転車に用いる空気ポンプ（以下、ポンプという。）について規定する。ただし、電動式の空気ポンプには適用しない。

## 2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0205-1 一般用メートルねじ—第1部：基準山形

JIS B 0205-2 一般用メートルねじ—第2部：全体系

JIS B 0205-3 一般用メートルねじ—第3部：ねじ部品用に選択したサイズ

JIS B 0205-4 一般用メートルねじ—第4部：基準寸法

JIS B 0209-1 一般用メートルねじ—公差—第1部：原則及び基礎データ

JIS B 0209-2 一般用メートルねじ—公差—第2部：一般用おねじ及びめねじの許容限界寸法—中（はめあい区分）

JIS B 0209-3 一般用メートルねじ—公差—第3部：構造体用ねじの寸法許容差

JIS D 0202 自動車部品の塗膜通則

JIS D 0205 自動車部品の耐候性試験方法

JIS D 9101 自転車用語

JIS D 9111 自転車—分類及び諸元

JIS D 9422 自転車用タイヤバルブ

JIS H 8601 アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜

JIS H 8610 電気亜鉛めっき

JIS H 8617 ニッケルめっき及びニッケル—クロムめっき

JIS K 5600-7-7 塗料—一般試験方法—第7部：塗膜の長期耐久性—第7節：促進耐候性及び促進耐光性（キセノンランプ法）

## 3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、JIS D 9101 によるほか、次による。

## 3.1

## 空気ポンプ

タイヤを膨らませるために、ピストンで空気を圧縮し、ホースなどを通じてチューブに注入する器具の